

富嶽三十六景が実は富嶽「四十六景」！？
人気の理由を探ってみよう！

富嶽三十六景を考える



Q1 共通している特長は？

ヒント

〇〇が全部描かれている！



Q2なぜ46図構成なの？

ヒント

たくさん売れると...



Q3江戸で大人気になったのはどうして？

ヒント

当時の江戸は〇色絵具が大ブーム...

富嶽三十六景を知る

Q1

答え

富士山がすべてに描かれています。「富嶽三十六景」は富士山を各地のあらゆる角度から様々な表情で描きだしたということが最大の特徴として挙げられます。

Q2

答え

初め、題名の通り36図出版された「富嶽三十六景」は、江戸で爆発的大ヒットを飛ばし、人気の図柄は増刷に増刷を重ねました。この人気を見て、版元の西村永寿堂は10図を追加で出版。これにより「三十六景」ながら46図が存在するという状況が生まれたのです。当初の36図を「表富士」と呼び追加の10図は「裏富士」と呼びます。「三十六景」と題しながら、全46図からなる理由は当時の北斎の絶大な人気を物語っているといえます。

Q3

答え

2つの流行を取り入れていることが大きな特徴です。1つ目は「鮮やかな青」です。当時江戸では海外から新しく入ってきた青色絵具「ペロ藍」が大流行していました。人々は美しい青色である「ペロ藍」の登場に熱狂し、この流行を用いた浮世絵をこぞって買い求めました。2つ目は「富士山」です。当時、人々の間には富士山に対する厚い信仰がありました。信仰の対象である富士山を描いた浮世絵もありがたいものとして人々に受け入れられました。出版上の戦略も感じられます。

教材詳細

- 対象: 中学生
- 教科: 社会科(日本史)
- 使用サイト: JAPAN SEARCH (<https://jpsearch.go.jp/>)
- 使用史料: P.2左 凱風快晴(https://jpsearch.go.jp/item/arc_nishikie-AIC_1925_3243)
- P.2中央 武州玉川(https://jpsearch.go.jp/item/arc_nishikie-MET_DP141036)
- P.2右 遠江山中(https://jpsearch.go.jp/item/arc_nishikie-MET_DP141059)
- 目的: 知識問題、暗記がすべてだと捉えられがちな中学日本史を「考える」学習方法を知ってもらう。歴史的背景などから事柄を知ってもらう方法を身に着けることによって歴史学の本当の面白さを知ってもらう。